

～日本の子どもたちに夢を！～

「子ども応援便り」 Vol.20



発行！

このたび、私ども23団体は、「子ども応援便り」20号を発行いたしました。表紙を飾るのは、史上最年少で全日本に選出され、東京五輪での活躍が期待される男子バレーボールの若きエース、石川祐希さん。夢を実現するために必要なのは、「こうなりたいというイメージを描き続けること」と、子どもたちにメッセージを送ります。中面の特集では、「教育予算の充実が急務！様々な教育課題と事例」と題し、教育現場の現状や各自治体のとりくみなどを、専門家や自治体関係者の談話とともに紹介しています。終面では、ラジオDJでNHKEテレ「バリバラ」MCの山本シュウさんが、「社会から無意識の差別をなくしたい」という熱い思いや、「教えるのではなく、気づかせることが大事」との保護者・教職員へのメッセージを語っています。



表紙 ■ 子ども応援便りインタビュー
石川祐希さん

夢を実現するために必要なのは「こうなりたい」とのイメージ

中面 ■ 特集
教育予算の充実が急務！
様々な教育課題と事例

- ・ 貧困などに起因する学力課題
- ・ 外国人の子どもへの対応
- ・ 「いじめ・不登校」の防止・対応
- ・ 「インクルーシブ教育」の実現

■ 専門家の視点
樋口修資さん（明星大学教授）
学校教育の充実のため
要求の着実な実現を

終面 ■ ラジオDJ・NHKEテレ「バリバラMC」
山本シュウさん

「失敗は成長のもと」
教えず、気づかせる



「子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会」は、2005年に全国の教育に関連する団体が協力し、立ち上げた連絡会です。教育予算の充実や教育格差、いじめなど様々な課題が山積みの中、解決の糸口を見つけようとそれぞれの分野で活動しています。その活動の一環として、「日本の子どもたちに夢を！」をコンセプトに「子ども応援便り」を発行しており、今年で創刊10周年を迎えました。

すべての子どもたちが自由に夢を描ける社会の実現をめざして

■ 日本の教育を真剣に考えている人たちが、さまざまな提言を行っています！
保護者や教職員、有識者の声を取り上げています。

■ 読者のみなさんのリクエストに応えた紙面作りをしています！
表紙には、読者のみなさまのリクエストが多かった方にご登場いただいています。

■ 無料の新聞です！
配布は手配りでありますが、ご希望の方が誰でも読むことができるよう新聞代は無料です。



子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する教育関係団体連絡会（23団体）

（公社）日本PTA全国協議会／（公社）日本教育会／全国市町村教育委員会連合会／全国都市教育長協議会／中核市教育長会／全国町村教育長会／全国連合小学校長会／全日本中学校長会／全国公立小・中学校女性校長会／全国特別支援学校長会／全国連合退職校長会／全国高等学校長協会／全国公立学校教頭会／全国特別支援教育推進連盟／全国へき地教育研究連盟／日本連合教育会／全国養護教諭連絡協議会／全国公立小中学校事務職員研究会／（公社）全国学校栄養士協議会／全国教育管理職員団体協議会／全日本教職員連盟／日本高等学校教職員組合／日本教職員組合